

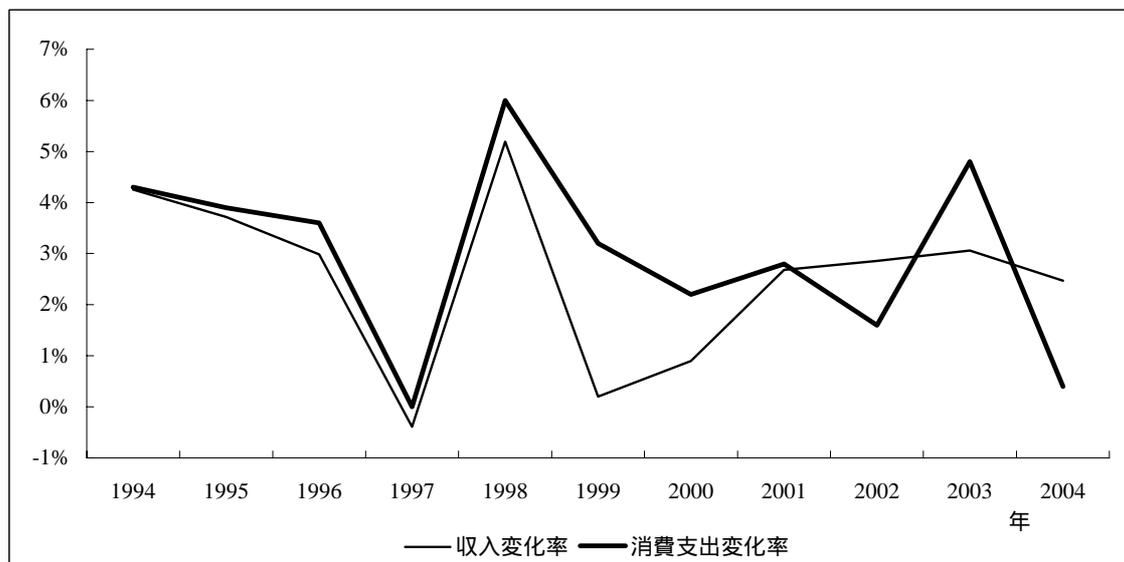
・消費支出（実質）の伸び率の推移（1994年から2004年）

35～45歳（2004年時点）の女性の世帯の消費支出（実質）について、その変化率の推移を調べた。なお、データの制約等から、対象を夫が雇用者で夫婦2人か、その子どもからなる世帯に限定している。夫の平均年齢は42.1歳である。

（1）消費支出は収入より高い伸び

調査年（1993～2004年）は厳しい不況の時期と重なっているが、本調査対象者の消費の変遷はどのような経路を辿っているだろうか。図表I-1は1994年から2004年について9月の消費支出と収入（手取り、世帯）の対前年変化率の推移をみたものである。変化率は個々の世帯の中央値についてとったものである。まず消費支出の動向をみると、ほぼ右肩上がりで、増加したことがわかる。しかし、これには、調査対象となった世帯が加齢とともに消費を増加する世代に属していることが影響している（年齢効果）。そこで、同様に年齢効果を含む収入との比較で、消費支出の動向をみると、おおむね消費支出の伸び率の方が収入の伸び率よりも高い値を示しており、消費支出が景気の下支えとして機能していたことをうかがわせる。

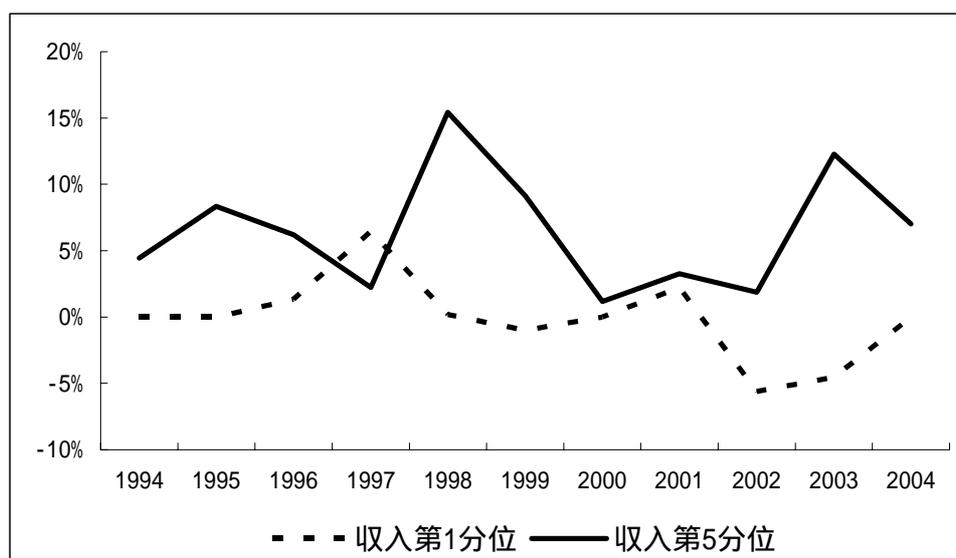
図表 - 1 消費支出と収入、対前年変化率の推移



(2) 低所得層の消費支出は低迷

しかし、各世帯が一様に消費支出を伸ばしていたのだろうか。図表 I-2 は各年の世帯収入（9月分、手取り）を5階級に分け、最も収入の多い層である第5分位と最も収入の少ない層である第1分位の消費支出の伸び率の推移をみたものである。調査年を通じ、ほぼ第5分位の伸び率が第1分位の伸び率を上回っている。第1分位については、2002年以降0からマイナスで推移しており、第5分位に比べて消費の伸びが低調な状態が続いており、所得階層別の消費支出の伸びに乖離がみられる。

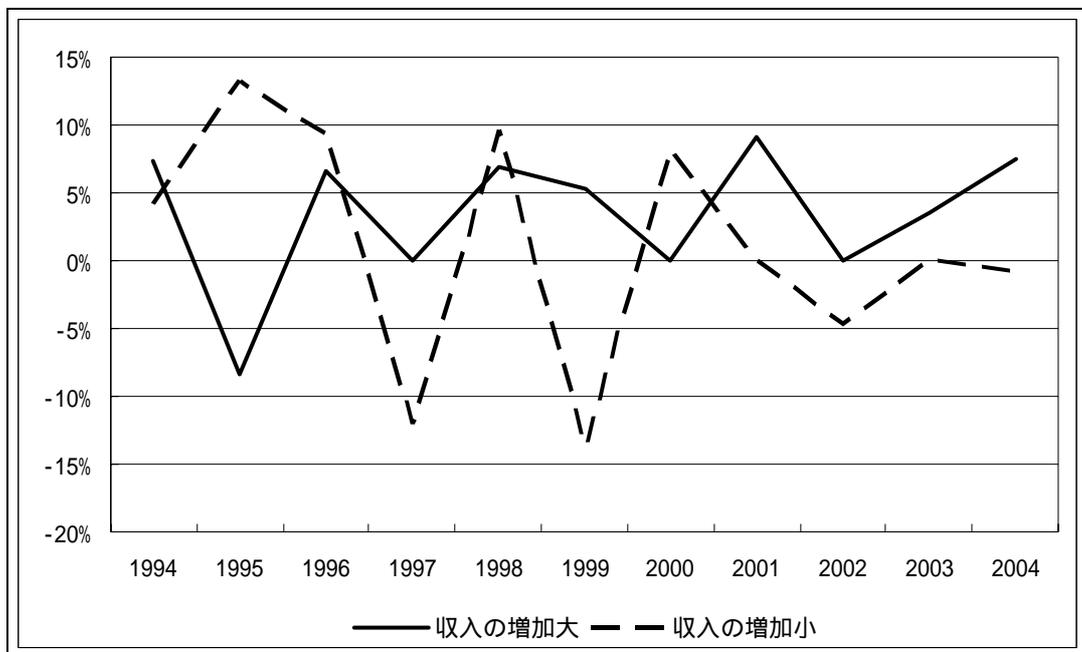
図表 - 2 収入分位別の消費支出変化率の推移



(3) 収入の増加が大きかった層では消費支出の伸びが堅調

次に、調査の12年間を通して、収入の増加が大きかった層（上位20％）と小さかった層（下位20％）について、消費支出の変化率に違いがあったのかを調べた（図表I-3）。図表I-3をみると、収入の増加が大きかった層の方が、収入の増加が小さかった層に比べて消費支出変化率の変動幅が小さい。近年については、収入の増加が大きかった層の消費支出の伸びが2003年以降、上昇傾向にあるのに対し、収入の増加が小さかった層では消費支出が横ばいである。

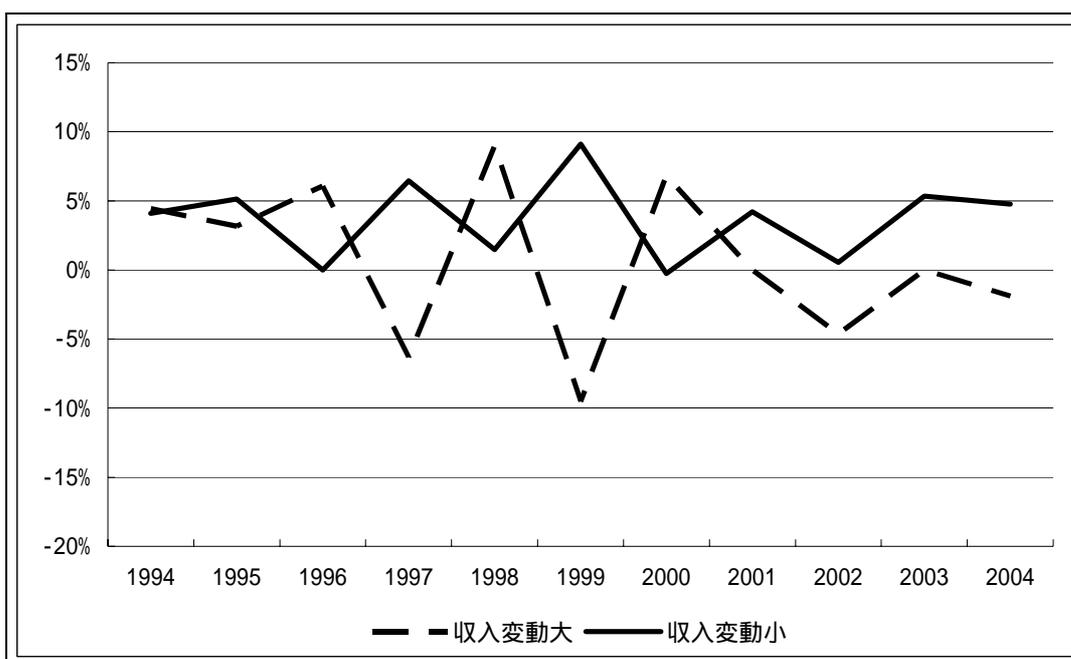
図表 - 3 収入の増加と消費支出変化率



(4) 収入変動が小さい層で消費支出の伸びが堅調

さらに収入変動の安定性も消費支出の水準を決める重要な要素と考えられている。ここでは、収入の成長トレンドを考え、そこからの乖離幅を収入変動の大小と考えた。図表I-4はその変動が大きい層（上位20%）と小さい層（下位20%）の支出変化率の推移をみたものである。図表をみると、収入の変動が大きい層で消費支出の変動も大きい結果となっている。収入変動が安定している層では、2000年以外、消費支出変化率はマイナスになっていない年はない。近年では2003年以降、収入の変動が小さい層が消費支出の伸びが5%程度で堅調に推移しているのに対し、変動の大きい層では、横ばいから若干のマイナスという結果になっている。

図表 - 4 収入変動と消費支出変化率



付表 収入階層別、9月世帯所得（手取り）中央値

（単位：万円）

	所得第1分位	所得第2分位	所得第3分位	所得第4分位	所得第5分位
1994年	22.3	26.3	30.4	35.4	46.5
1995年	22.2	27.3	31.3	36.4	45.5
1996年	23.2	28.3	32.4	39.4	47.5
1997年	22.7	27.7	31.6	38.5	48.4
1998年	23.7	29.2	33.6	39.6	51.9
1999年	22.8	28.8	32.7	39.7	50.6
2000年	24.0	30.0	35.0	41.0	57.0
2001年	24.2	31.2	36.3	42.3	57.5
2002年	26.4	31.5	37.0	43.6	57.9
2003年	26.4	32.6	37.6	44.7	59.0
2004年	26.4	34.1	38.7	44.8	61.0

付表 収入階層別、9月消費支出中央値

（単位：万円）

	所得第1分位	所得第2分位	所得第3分位	所得第4分位	所得第5分位
1994年	15.7	19.0	20.0	20.5	25.0
1995年	15.0	18.9	20.1	22.0	25.0
1996年	15.5	20.0	21.1	22.1	26.6
1997年	16.5	19.5	20.0	24.2	25.0
1998年	17.8	20.0	21.7	25.0	30.4
1999年	18.0	18.0	22.0	25.0	30.7
2000年	19.0	20.2	22.3	26.1	30.3
2001年	18.7	20.9	23.2	28.0	30.2
2002年	19.2	20.7	24.0	28.2	32.6
2003年	18.4	24.1	24.6	26.5	34.2
2004年	19.0	22.1	25.0	28.2	35.4